

篠田桃紅美術空間からのお知らせ

篠田桃紅芸術月間2013

「SHINODA Toko 100 years 篠田桃紅百の譜」展

【照会先】篠田桃紅美術空間（市役所7階） ☎ 23-7756

2013年3月、日本を代表する墨象作家・篠田桃紅は、100歳を迎えます。1913年中国大連に生まれ、父に書を書き、はじめ書家として出発しましたが、約束事の多い書や文字に表現の限界を感じていた桃紅は、1956年から約2年間渡米します。その2年間は、桃紅に大きな影響を与えました。帰国後、作品は抽象表現へと展開し、墨を使った独自の表現スタイルを確立しました。全米、ヨーロッパ各地、日本国内で精力的に個展を開催し、現在も世界中で高い評価を得ています。

今回、桃紅生誕100年を記念し、桃紅の本籍地である岐阜で、関市立篠田桃紅美術空間、岐阜現代美術館、岐阜県美術館、岐阜市内画廊の4会場にて桃紅展を開催します。各館の所蔵作品を中心として、初期から新作まで、年代ごとにテーマ展示をします。

篠田桃紅美術空間では、2012年制作の白寿作品を初展示します。1990年代から近作まで、エッセイや写真と合わせて展示し、墨に生きた桃紅の作品の今とこれからを見つめます。

◆会期：1月8日（火）～5月19日（日）（前期：3月24日（日）まで 後期：3月26日（火）から）



篠田桃紅 2010年撮影

- ◆入館料：高校生以上300円、中学生以下無料
- ◆休館日：月曜日（休日を除く）、休日の翌日（土・日・休日を除く）ただし1月14日、2月11日、4月29日、5月6日は開館
- ◆開館時間：午前9時～午後4時30分 関連イベント
- ◆作品鑑賞会「今月の1点」 1月12日（土）、2月9日（土）、3月9日（土）、4月13日（土）、5月11日（土）いずれも午後1時30分～2時30分 ※申し込み不要
- コンサート 山本裕康チェロ・リサイタル 3月17日（日）午前11時～ ※事前申し込みが必要
- 墨ワークショップ I 3月23日（土）午前9時30分～正午（わかくさプラザ）※事前申し込みが必要

ひとひと
女と男

ともに自分らしく生きよう

男女共同
参画社会



vol.100（最終回）「男女共同参画社会の実現へ」

“さんかくエッセー”のコーナーが100回を迎えました。この100回目を締めくくりとして、さんかくサポーターから男女共同参画に対するメッセージをいただきました。家庭や職場、地域などで「誰もがいきいきと参画できる社会づくり」を目指して活動しているサポーターの思いをご紹介します。

- ・誰でも努力すれば分かり合える。一度参画してみよう。 <K>
- ・男だから、女だから、決めつけない考え方をしましょう。 <M>
- ・「女だから食事の準備するのが当たり前」といわれる社会を変えましょう。 <F>
- ・少しの思いやり、気づかりで「共同参画」を実践しましょう。 <N>
- ・ともに助け合い、家族の和を大切にしていきます。 <H>
- ・身近な所で少しずつ参画が進んでいるように感じます。ますます住みよい社会になることを祈っています。 <S>
- ・さんかくサポーターになって非常に多くのことを学びました。少しは変わったかな、と実感しています。 <J>
- ・男女が互いに尊重し、参画社会を築きましょう。 <G>

男性も女性も互いを理解して、あらゆる分野で活躍できるよう、今後も活動を続けていきます。

さんかくサポーター

照会先 さんかくサポーター事務局（市民協働課内） ☎ 23-6831